

日本の凧の会 大阪

凧だより



2021.6.30 No 2021-7



凧 日 程

7月11日(日) 日本の凧の会大阪 日曜凧揚げ例会 (担当 辻)

時 間 午後1:00～ (雨天順延18日)

場 所 淀川河川敷 太間地区

7月22日(木) 日本の凧の会大阪 木曜凧揚げ例会 (担当 辻)

時 間 午後1:00～ (雨天中止)

場 所 淀川河川敷 太間地区

8月8日(日) 日本の凧の会大阪 日曜凧揚げ例会 (担当 坂井)

時 間 午後1:00～ (雨天順延15日)

場 所 淀川河川敷 太間地区

8月19日(木) 日本の凧の会大阪 木曜凧揚げ例会 (担当 坂井)

時 間 午後1:00～ (雨天中止)

場 所 淀川河川敷 太間地区



報 告

6月13日(日) 日本の凧の会 6月日曜凧揚げ例会

新型コロナの緊急事態宣言により駐車場が使用できなくて凧揚げ中止です。

6月24日(木) 日本の凧の会 6月木曜凧揚げ例会

上田、梶、川嶋、木村夫妻、近藤、坂井、崎濱、辻、野間、花野、濱中夫婦、山下、田淵、荒平さん、井上さん、

コロナの緊急事態宣言4月25日から解除6月20日まで、また、まん延防止重点措置7月11日まで大変な状況になっております。凧例会も緊急事態宣言の期間は淀川河川公園の駐車場も全面閉鎖になっていました。解除になってやっとオープンになりました。凧揚げができるようになり、今日は久しぶりの凧揚げでした。久しぶりに凧仲間と会って安心のひと時だったと思います。

天気は曇りのち晴れでしたが風は吹いたり止まったりで風力0～2メートル、

温度は35度まで上がりました。ダイヤ連凧、六角、田原凧、小型ふとん凧、バラモン系凧、駿河凧、角凧ユウ型式凧、義経道人凧、五十崎凧、阪神タイガースミニ凧、グニャグニャ凧などいろいろな凧が揚がりました。3時すぎ解散しました。3時すぎから風は風力3メートルで残って凧揚げされている方は、最高の凧風であったと思いました。

皆様 どうぞコロナ禍の中くれぐれも気を付けてご自愛下さい。

(報告 田渕さん)



ふとん凧ミニ完成揚がりましたよ

いつも大変お世話になっております。

以前、会報誌にふとん凧の作り方が載っていましたので作ってみました。かなり手間がかかりましたが、やっと完成し、今日(6月17日)に試し揚げをしました。一度目は、上開口部が折れ曲がって空気が入らず失敗。上開口部の中2本の寸法を8cmから10cmに修正して無事に揚がりました。揚がるまで空気が入るよう仕向ける時に少し勘が必要です。



透明のビニール袋なので、白い雲があると凧が見えなくなりましたよ。色を付けると楽しいでしょうね。今度はカラフルにしてみます。楽しい情報ありがとうございました。

(報告 凧の会播州連合 栗井 強さん)



簡単「おざぶ」を作ろう

昨年11月濱中さん製作の河川敷財団の大ふとん凧づくりを手伝ってから週1~2枚ペースで小型のふとん凧をつくっています。

大型のふとん凧製作にはリップストップナイロン布の確保や、製作中マシンや材料が家の中に散乱し大変です。完成後も凧を揚げる広い場所が必要で、引きが強いので一人で揚げるのが大変です。手頃な小ふとん凧を作ろうと試しに畳3枚から徐々に小さくし50cm角まで小さくできました。

以前、正太郎ふとん凧の製作拠点は十三、西野田界限でしたので、揚げる時に手伝うぐらいでした。縫製は谷野さん、糸目は志波さん、橋本さんが担当し

製作、凧も大型化して行きました。しかし、製作に尽力した方々みな早世してしまい製作メモは残りませんでした。発展途上の正太郎ふとん凧を辛うじて濱中さんが改良し現在に至っています。小型ふとん凧は、濱中ふとん凧をベースに小型化しています。

小ふとん凧改造にあたり、なるべく簡単に出来、安定よく揚がる事を目標にしました。

あの手この手と手抜きばかり考え、粗製乱造気味に最低週1～2枚のペースです。小ふとん凧の製作メモもほぼA4ノート一杯になりました。作っていて感じたことは寸法や、縫い方、糸目の取り方は適当でいいみたいです。狂いは布が包み込み少々の誤差はOKです。

大きな手抜きとしては、糸目元の簡素化、小クリップを使った同寸法チチ輪のつくり方改善、後布天端の簡素化、凧にかかる下方向の力軽減のため「底開口部」の設置、パイプアンカーをやめ布バケツ風のエアアンカーとし大幅に製作時間を短縮。優雅なパイプの尾はありませんが3～5m/sでよく揚がり安定はいいです。是非作ってみて下さい。

いろんな凧を作ることは、凧づくりのスキルアップになりますし、新規の凧を作る時経験が生きてきます。そしてもう一つ必ず走り書きでいいですから製作メモを残して下さい。

(報告 坂井さん)



半畳 トトロ



連載⑫・絵手紙で心をつなぐ 谷圭子の「わたし元気よ」

年末に掲載した「大根のアダムとイブ」よりも長い・縦200横1350ミリメートルの巻物が届いたので驚きました。スキャンして繋いでみました。見苦しいところをご勘弁願います。お手紙からモチーフがお人形だと知らされましたが、愛らしい人形に教えが込められているということでしょうか。ご夫婦でお買い物した思い出が詰まっていそうですね。(報告 木村さん)

6月5日・「コロナ」で身動きとれません 注射はしました

この人形は20年前に台湾の仕事で直衛さんと一緒に行った折に、得意先の骨董屋で何かしら目が合い「更け行く秋の夜」と呼ばれている気がして(坐・す

わる) を第一号として買い入れました。それから一緒に台湾に行く度に多くな
 って、こんなに大家族になりました。2017年6月の「鍊球」が最後ですネ。貿
 易屋の夫についてまわって買った東南アジアの仏像や民芸品を一つずつ描き残
 そうと思ってがんばっています。 コロナ落付けば一人旅でもいいか！！





お知らせ

日本の凧の会大阪 ホームページ

6月は新型コロナの関係で凧揚げ例会が一回しか実施できませんでしたが、さりげなく皆さんの活躍凧揚げを掲載していますのでご覧下さい。スマホからもご覧いただけます。

又、UP ご希望の写真、記事がありましたら坂井さんまでお知らせ下さい。

<http://takonokaiosaka.com/>